

報道関係各位

【プレスリリース】

2025年3月19日

計2枚

スペースシフト、衛星画像を解析する建物検知 AI の 活用例を紹介するホワイトペーパーを公開

株式会社スペースシフト

株式会社スペースシフト（本社：東京都千代田区、代表取締役 金本成生、以下、スペースシフト）は、SAR(Synthetic Aperture Radar)衛星画像から新規に建造された建物を検知する独自アルゴリズム（以下、建物検知 AI）の活用例を紹介するホワイトペーパーを公開しましたことをお知らせします。

【 ホワイトペーパーの紹介 】

建物検知 AI の活用イメージをホワイトペーパーとして公開しました。スペースシフトが日頃行っている、衛星画像を活用したサービスの導入やお客様の業務改善の検討・議論を踏まえた事例を紹介しております。衛星画像の活用方法がわかりにくいと感じている方や、自社ビジネスに衛星画像を活用したサービスの導入をご検討の方などはぜひご一読ください。また、解析結果を活用したデモもご紹介しており、実際に体験いただくことで活用イメージを持っていただけます。

ホワイトペーパーは以下のページからアクセスできます。

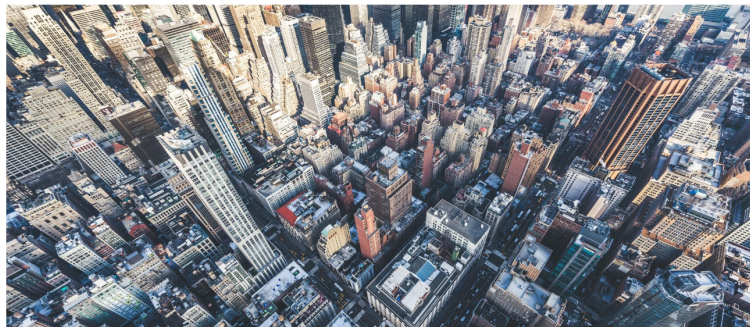
https://spcsft.hubspotpagebuilder.com/whitepapers_buildingdetection_01_summary

SPACE SHIFT

会社HP

ホワイトペーパー #01

都市開発 × 商圈分析の最新手法



AI で広域エリアをスマートに把握

商業エリアの調査や都市開発の動向把握に苦労していませんか？
従来の商業調査や都市開発の把握は、現地調査や断片的な情報収集に依存せざるを得ませんでした。

図 1. 今回公開したホワイトペーパーのイメージ

【 建物検知AI 】

スペースシフトでは、SAR 衛星画像を解析して新しく建築された建物を検知する建物検知 AI を保有しています。さらに、SAR 衛星画像だけでなく、光学衛星画像を活用した手法の開発にも取り組み、さらなる精度向上を進めております。スペースシフトでは、こうした技術を活用して得られる解析結果のご提供やニーズに合わせた技術導入をさせていただいております。

【 スペースシフトについて 】

「 Sense the Unseen from Orbit （地球上のあらゆる変化を認識可能に） 」をテーマに、地球観測衛星から得られたデータを AI で解析し、人間を超える認識能力によって多くの情報を引き出すソフトウェアの開発を行っています。これらの技術を通じて、インフラ管理、防災・減災、農業モニタリング、環境保全など、様々な分野に衛星データを活用することで、持続可能な社会の実現を目指しています。

【 会社概要 】

会社名：株式会社スペースシフト（英文表記：Space Shift, Inc.）

代表者：代表取締役 CEO 金本成生（かねもと なるお）

本社所在地：東京都千代田区大手町 1-6-1 大手町ビル 6 階

設立：2009 年 12 月 11 日

資本金：6 億 3800 万円（資本準備金を含む）

URL：<https://www.spcsft.com/>

<本リリースに関するお問い合わせ>

株式会社スペースシフト（担当：永作、津田谷）

お問い合わせ：<https://share.hsforms.com/1-fFRnQR2QwW3c-zOTCAanQ5m0z8>